

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	快適で人にやさしい都市交通の形成		課(室)名	都市計画課
	施策	公共交通の利便性の向上		電話番号	087-839-2455
	基本事業	目指す都市構造と整合した都市交通システムの構築		事業実施主体	市
	事務事業	J R 端岡駅周辺整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 34年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市西部地域の主要駅である J R 端岡駅の利便性の向上と交通結節点機能の強化を図るため、駅周辺の整備を行い、駅を核としたまちづくりを住民参加で実施し、地域の活性化を図る。				
29年度概要	基本設計（駅南、アクセス道路等）（H 2 8 繰越）				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	2-	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象（何を）	J R 端岡駅利用者
意図（どのような状態にしたいか）	端岡駅周辺整備事業（駅北口広場、駅南口広場、アクセス道路、J R 端岡駅ホーム）を実施することにより、駅利用者の利便性の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
関係機関等との協議回数	回			1	2	2

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
J R 端岡駅周辺整備事業進捗率	%	目標値			25	35	60
		実績値			20		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 駅北口広場の整備は完了したが、全体計画に対する南口の整備進捗に遅れが生じているため、これ以上の遅れが出ないように進行管理をしていく必要がある。	(目標達成度)						(達成度) 80.0%
							28点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	9,549	43,417	37,467	6,275
（事業費）	[円]	2,758	28,677	32,992	1,800
（職員人件費）	[円]	6,791	14,740	4,475	4,475

【評価】

評価ランク (A～D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 駅北口広場用地取得により北口広場整備を行い、年度内に供用を開始することができた。一方、南口整備に関する調整が難航しており、事業を進める上では、地元住民で構成する整備検討委員会と調整していく必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 検討委員会等と調整を行いつつ、整備箇所やルート等を決定する。			